

ゆめぐみ（5歳児）

# 干し柿って、どんな味？



H30.10.23

いつも川面ちどり保育園を見守ってくださっているわたなべさんが干し柿の準備をして下さいました。ベランダに干してしばらくすると「もうそろそろ食べ頃だよ」と連絡があり、みんなでいただきました。



見慣れない干し柿と、わたなべさんの話に、夢中になって聞き入る子どもたち。



去年は、カラスに食べられてしまったので、カラス除けのネットもしてくれて、準備万端！



「どんな味がするの？」と楽しみに思いながら、吊られていた紐から、一つひとつ丁寧に取り外していきまいた。

干し始めた頃は、鮮やかなオレンジ色で6cm程だったしぶ柿が、4cm程に小さくなっていて、「蜜が出てる！」「色が唐揚げみたい！」「少し小さくなってよ！」と、色々な発見をしていました。



ぱくっ……「あ、ドライフルーツだ」子どもにとっては、「干し柿」と言うより、「ドライフルーツ」のイメージだったようです。

ほしぐみのお友だちにも分けてあげました。甘くて美味しいと、ぱくぱく食べていました。

最近、あまり見かけなくなった干し柿。初めて食べる子どもがほとんどで、手にしてながめていましたが、いざ口にすると、甘くておいしいことがわかったようです。これからもこのような経験を大切にしていきたいと思います。